

装備品の研究開発ってどういうことをしているの？



いかなる事態においても国民の生命と財産を守り抜くよう、日本の技術的優越を確保し、先進的な防衛装備品を創製するため、

- ・自衛隊のニーズに対応した先進的な研究
- ・技術シーズに基づく将来性の高い技術提案
- ・先進技術を取り込んだ装備品の試作と試験評価

といった取組みを行っています。

近年、格段に速度を増す安全保障環境の変化に対応するための優先事項として以下の内容に取り組んでいます。

次期戦闘機（F-2後継機）の開発

日英伊で共同開発し、3カ国の優れた技術を結集



※イメージ

重要技術への重点的な投資

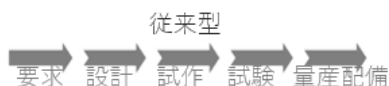
スタンド・オフ電子戦機開発、サイバー攻撃へ対処する技術研究、UUV技術に関する研究 など



動画
(YouTube)

研究開発期間の大幅な短縮

装備品開発のブロック化、モジュール化、オープンアーキテクチャ化といった手法の取組を推進



早期装備化手法の一例



民生技術の積極的な活用

革新技術とこれまでの技術を組み合わせ最先端技術を早期獲得するための研究開発への取組



水槽試験



動画
(YouTube)